

令和6年度 第1回名古屋市立大学病院医療安全監査委員会

開催日時：令和6年9月5日（木）17：30～18：50

場所：名古屋市立大学病院 中央診療棟4階第1会議室

出席者：【監査委員】

宮本監査委員長、岩崎監査委員、大磯監査委員

【大学・病院】

理事長はじめ、他19名

内容

外部監査委員より、以下のとおり管理者等へ報告を求め、説明がなされた。

1. 外部監査委員の交代について

今回より、委員が交代となり新たに大磯委員が加わったことが報告された。

2. 医療安全管理体制の組織改変について

(1) 医療の質管理部の新設と活動について

今年度新設された医療の質管理部の役割及び活動について、組織図等をもとに説明された。

3. 当院の医療安全管理について

(1) インシデントレポート報告状況

①令和5年度インシデント報告状況

令和5年度のインシデントレポートについて、内容別及び職種別の報告状況が報告された。全体の件数は、職員数の増加にともない増えているが、エラーの内容の割合は変わらないと報告された。

②患者影響度3b以上の事例の年度別推移について

過去6年間の患者影響度3b以上の事例は、毎年100件前後で推移しており手術関連によるものが一番多いと報告された。

(2) 死亡患者審議件数・医療事故調査制度への報告状況について

① 死亡患者数と審議件数

令和6年1月から8月までの死亡患者審議件数が報告された。

② 当院の医療事故調査制度報告状況と全国特定機能病院との比較

当院の平成27年から令和5年12月までの医療事故調査制度報告回数は5回であり、特定機能病院88病院のうち33病院の4回～6回に含まれ平均的な回数であると報告

された。

(3) 令和5年度院内医療安全研修と受講状況

令和5年度に開催した医療安全研修の受講状況が報告された。

4. 令和6年1月以降の医療事故調査制度報告事例

令和6年1月以降の医療事故調査制度報告事例はなかったと報告された。